



毎月19日は
食育の日!

川口市立前川小学校 令和7年1月20日(月)

新年あけましておめでとうございます。

寒さよいよ本番になってきました。元気に毎日過ごすために、バランスよく食べ、よく体を動かして、夜はしっかり休みましょう。健やかな体と心で新しい年もすくすく成長してほしいと思っています。今年もおいしく、安全な給食を作っていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

1月10日 6年生家庭科 作成メニュー第1弾!

6年1組 さん
「免疫アップメニュー!!」



★ さんからの献立説明 ★

寒い冬を元気に乗り切るために、体の中に入ってきたウイルスや病原菌から体を守る力「免疫力」を高める献立にしました。「免疫力upシチュー」には「しめじ」が入っています。しめじには、たくさんの栄養素がありますが、その中の1つβ-グルカンと呼ばれる成分が、体の免疫力を上げる効果があります。主菜のハンバーグにも、私たちの筋肉を作るために役立つ、タンパク質が含まれています。たくさん食べて、病気になる強い体を作りましょう!

給食では、冬によく登場するシチュー。いつもの給食では、じゃがいも、にんじん、たまねぎの組み合わせが定番ですが、さんはしめじ・白菜のシチューを考へてくれました。給食室では、シチューが水っぽくならないように、白菜も炒めてから水を入れて煮込み、仕上げました。

1年生の教室からは、6年生が考へた献立おいしいですか?の声に「はい!」と元気よく手を上げてくれる可愛らしい姿がありました。



次回の6年生献立は、2月27日の予定です。おたのしみに!



1月20日 児童朝会 給食委員会児童発表

【汁物の残菜(約19kg)の様子】



前川小の約620人が、一人一口ずつ多く食べるだけでも、多くの残菜を減らすことができます。ぜひ、ご家庭でも給食を話題の1つにしていただけたらと思います。

給食委員会による、動画でのクイズと残菜の様子のレポート、SDGsの視点から食品ロスを減らそうと呼びかける発表を行いました。



【飲み残しがある、牛乳パックの様子】

1月24日～30日は、全国学校給食週間です！

1月24日から30日までは全国学校給食週間です。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。

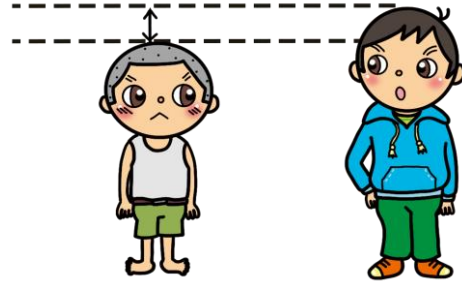
昭和20(1945)年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



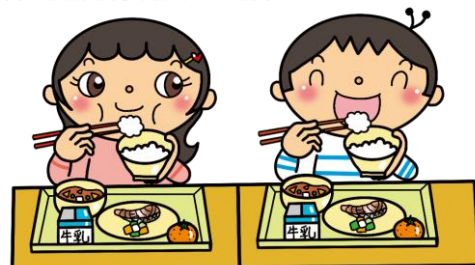
この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました。こうして昭和21(1946)年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。



そのころの小学6年生の体は、今の小学4年生くらいのおおきさだったといえます。



12月24日は学校が冬休みなので、1カ月遅らせた1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。



★給食週間中の特色ある給食★

- 1月27日 ☑茶飯おにぎり・鮭のしおやき・大根のみそしる
- 1月28日 手作りしゅうまい
- 1月29日 すいとん

※27日は、学校給食の発祥といわれる山形県鶴岡町(現・鶴岡市)にあった忠愛小学校で出た、最初の給食をアレンジした献立です

